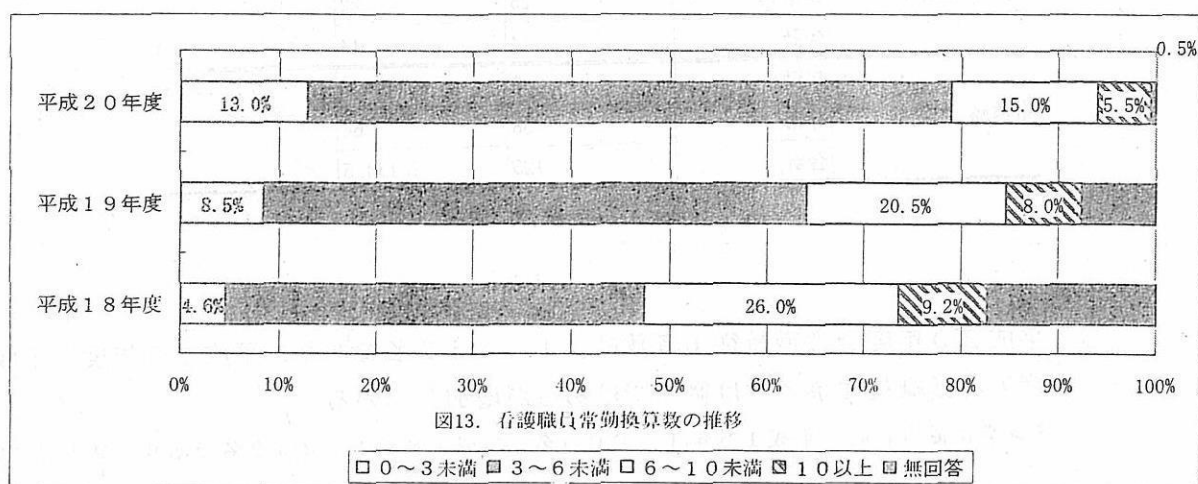


3) 看護職員従事者数(常勤換算)

項目	平成18年度		平成19年度		平成20年度	
	回答数	%	回答数	%	回答数	%
0～3名未満	9	4.6%	17	8.5%	26	13.0%
3～6名未満	84	42.9%	111	55.5%	132	66.0%
6～10名未満	51	26.0%	41	20.5%	30	15.0%
10名以上	18	9.2%	16	8.0%	11	5.5%
無回答	34	17.3%	15	7.5%	1	0.5%
合計	196	100.0%	200	100.0%	200	100.0%



- 平成20年度看護職員従事者数(常勤換算)は、「3～6未満」が66.0%で最も多かった。また、常勤換算「0～3未満」が13.0%であった。
- 「10以上」は5.5%であり、平成18年度～平成20年度を比較するとその割合は年々減少している。
- 平均看護職員従事者数(常勤換算)は、4.8人である。

参考：平成17年度 平均看護職員従事者数(常勤換算)4.5人(平成17年度 ALS 等人工呼吸器管理を必要とする在宅療養に関する実態調査報告書 地域保健福祉課調べ)
 全国 平均看護職員従事者数(常勤換算)は、4.3人
 (平成19年介護サービス施設・事業所調査結果 厚生労働省大臣官房統計情報部)

4) 常勤看護職員の配置状況 常勤看護職員1名のみの施設数

看護職員常勤者 1名の施設	施設数	%
平成18年度	14	7.1%
平成19年度	14	7.0%
平成20年度	16	8.0%

※平成18年度は、開設していた訪問看護ステーション196施設で計算、他の年度は200施設で計算した。

- 常勤看護職員が1名のみの施設数は、訪問看護ステーション総数の8.0%であった。